

2023年度 科目別 授業計画（シラバス）

科目名	化粧品検定1級	必修 選択	選択	年次	2	開講区分	2セメスター(後期)
学科・専攻	トータルビューティ科	授業 形態	講義	単位 時間	60	曜日 時限	木 1～2
教員	永岡	【教員実務 経験】	百貨店にて美容部員経験を積み、講師業の他、日本化粧品検定協会認定講師として美容コラムの執筆活動を行なっている。				
【到達目標】	化粧品の成分や法律について正しい知識を身につけ、化粧品検定1級に合格する。 職業選択の幅を広げる。						
【授業の学習内容】	化粧品の成分や製造の種類、働きを中心に、化粧品の歴史や法律まで幅広い知識を習得する。						
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験
1	登校	化粧品の謎を解く～なぜスキンケアクリームにはスパチュラがついているのか？～					
2	登校	保湿力の高い化粧品を選ぶなら、〇〇が入っているものを選び！化粧品の原料について					
3	登校	油だけではメイクは落としきれない！～スキンケア化粧品について～					
4	登校	日焼け止めで白浮きするのはなぜ？～メイクアップ化粧品の基本となる原料について～					小テスト5点
5	登校	お湯で落ちるマスカラの謎を解く～ポイントメイクアップ化粧品について～					
6	登校	これまでに習得した内容のプチ講義 練習～本番					小テスト10点
7	登校	自分に合ったシャンプーの選び方～頭皮の構造・ヘアケア化粧品について～					
8	登校	中間試験 筆記試験（選択式問題） 化粧品研究					中間テスト20点
9	登校	歯のホワイトニングのメカニズム～オーラルケアとケア製品について～					
10	登校	ダイエットに効果的な香りは何？～嗅覚とフレグランス・精油について～					小テスト5点
11	登校	美容部員が言っちゃいけない化粧品の効果は〇〇～医薬品医療機器等法について～					
12	登校	二枚爪になったり爪に白斑ができるのはなぜ？～爪の構造と機能について～					小テスト5点
13	登校	成分の知識をわかりやすく解説する（グループ別プチ講義） 練習～本番					小テスト5点
14	登校	定期試験 筆記試験（選択式問題）					定期テスト50点
15	登校	これまでの内容総復習 模擬試験実施					
準備学習 時間外学習	予習復習をノートに取りながらやること。 自分が持っている化粧品の成分表示を見たり、これから購入しようと思っている化粧品の成分表を見る癖をつけておく。						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否 : 60点以上で合格(A:100～90 B:89～80 C:79～70 D:69～60) 否(E:評価資格喪失、F:59～0) 、 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価 						
受講生への メッセージ	化粧品の成分や構造など難しい単語が出てきますが、化粧品選びに失敗することなく質の良い化粧品を選ぶことができるようになります。自分の肌を綺麗に保つ、お客様にプラスαの知識を提供して信頼を得ることを目標に頑張りましょう！						
【使用教科書・教材・参考書】	化粧品検定1級テキスト/問題集 筆記用具						